

がんばる経営者を 応援する納税協会

四百年の伝統を受け継ぎながら
時代に対応した和菓子づくりを



公益社団法人
奈良納税協会 青年部会
株式会社本家菊屋
代表取締役社長 菊岡 洋之

大和郡山にて和菓子の製造・販売業を代々営む当社の創業は、安土桃山時代の天正13年（1585年）。当時軍事の重要拠点であったこの地に、豊臣秀吉の弟・秀長が本格的な城下町を造営した際に、店祖の菊屋治兵衛が招かれたことに始まります。創業時より伝わる「御城之口餅（おしろのくちもち）」をはじめ商品はすべて材料・品質に徹底してこだわり、自社工場で製造。奈良県内の直営10店舗のほか、東京・大阪の百貨店やネット通販でも広くご利用いただいています。

当社のような老舗は、伝統を頑なに守るだけでなく、時代の変化に柔軟に対応することも重要です。経営理念のように「守るべきものはしっかりと守りつつ、お客様に愛され続けるための工夫を今後も重ね、末永く存続していきたいと思っています。

企業活性化に役立つ事業を推進 地域への税の啓発にも努める

奈良納税協会青年部会では、税に関する研修会や各種の勉強会など、会員企業の活性化に役立つ様々な事業を推進しています。外部講師を招いた講演会なども独自に企画・運営しており、昨年は「フェイスブックの使い方」について学びました。今後、こうした研修会や講演会は、会員外の経営者にも参加してもらおう考えです。

税に関する公益社団法人として、納税に対する地域への税の啓発にも今後は注力していく方針で、次代を担う子供たちに税の大切さを教える「租税教室」の準備を現在進めています。税金は、よりよい社会を実現していくための不可欠の基盤。これからもより多くの税を納められるよう事業に精進するとともに、納税者の代表として、より公平性・透明性の高い税制の構築を求めていきたいと考えています。

各納税協会のホームページでは、
税に関する各種情報を
発信しています。

www.nouzeikyokai.or.jp

奈良納税協会 | 桜井納税協会
葛城納税協会 | 吉野納税協会

健全企業のブランド

納税協会

納税協会は、公益社団法人として、「税」を通じた幅広い活動により明るい地域社会の発展に貢献しています。